



第6次鳩山町総合計画策定及び鳩山町魅力発信デジタルブック策定のための 鳩山町の幸せな未来を考える 第1回まちづくりワークショップを開催

11月14日(日)、町地域包括ケアセンターで「鳩山町の幸せな未来を考える第1回まちづくりワークショップ」を開催しました。これは、今年度制作中の「鳩山町魅力発信デジタルブック」の町民参加企画として、町の良い所や好きな所を話しあうとともに、「第6次鳩山町総合計画」の策定にあたり、重点事業や多様な価値観を踏まえた施策の参考とするため開催されたもので、町内外から34人の方が参加しました。

参加者は第一部で「鳩山町の魅力や幸せだと感じること」について、ゲーム感覚で楽しみながら考え、第二部では「自分が町長だったら8年後の町民の幸せのために、どのような施策や事業をするか」について、グループワークで活発な意見を交わしました。

今回のワークショップでの模様は、鳩山町魅力発信デジタルブックに掲載され、ご提案いただいた意見は、策定中の第6次鳩山町総合計画の参考としていきます。



◀各班で意見を出し合いました。

▼各班まとめた意見を発表しました。



実際に鳩山町に住んでいる町民の方や、他の市町に住んでいる方の直接の声を聞くことができて楽しかったです。

町民の方と密接に関われて、鳩山町の魅力や8年後の町への期待などの話を交わせたので良かったです。

▲ワークショップに参加した、県立鳩山高校生徒会の高橋さん(写真左)、灰野さん(写真右)

山口尚人さんが「地方教育行政功労者表彰」を受賞



教育行政進展のため、積極的かつ建設的な意見をもって、常に熱心に取り組んできたとして、鳩山町教育委員会委員の山口尚人さんが、地方教育行政功労者表彰を受けました。

山口さんは昭和42年から平成16年3月まで、公立中学校の教諭、校長を歴任し、学校教育の振興と充実に尽力してきました。更に平成19年2月からは、鳩山町教育委員会委員、また平成21年5月からは町教育委員会委員長、平成29年4月からは、町教育委員会教育長職務代理者として、学校教育の発展と充実及び社会教育の振興に尽力してきました。

鳩山町泉井交流体験工リアで 第2回ちりめん細工教室を開催

11月8日(月)に鳩山町泉井交流体験工リアで、指定管理者主催による第2回ちりめん細工教室が開催されました。

今回、ちりめん細工教室で制作したのは白色と黒色の2種類の「椎茸」で、参加者は講師の説明を聞きながら、熱心に針と糸を動かしていました。

鳩山町泉井交流体験工リアでは、年間を通して様々な事業を行っています(20ページ参照)。ご興味のある方は、下記までお問合せください。

■問合せ 鳩山町泉井交流体験工リア

☎ 298-8899

▶初めて参加する方もいて、熱心に制作していました。



◀今回制作した、ちりめん細工の「椎茸」